

平成21年度決算書

〔平成21年4月1日から
平成22年3月31日まで〕

財団法人 日韓産業技術協力財団

貸借対照表

平成22年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,892,461	41,500,251	△ 15,607,790
仮 払 金	358,768	381,876	△ 23,108
流動資産合計	26,251,229	41,882,127	△ 15,630,898
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基 本 金	280,479,485	280,479,485	0
基本財産合計	280,479,485	280,479,485	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,354,000	10,169,000	2,185,000
事業安定化預金	30,000,000	30,000,000	0
特定資産合計	42,354,000	40,169,000	2,185,000
(3) その他固定資産			
什器備品	41,845	53,442	△ 11,597
建物附属設備	543,453	684,450	△ 140,997
電話加入権	374,920	374,920	0
その他固定資産合計	960,218	1,112,812	△ 152,594
固定資産合計	323,793,703	321,761,297	2,032,406
資産合計	350,044,932	363,643,424	△ 13,598,492
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	0	59,600	△ 59,600
預り金	322,889	323,121	△ 232
流動負債合計	322,889	382,721	△ 59,832
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,354,000	10,169,000	2,185,000
固定負債合計	12,354,000	10,169,000	2,185,000
負債合計	12,676,889	10,551,721	2,125,168
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	280,479,485	280,479,485	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	56,888,558	72,612,218	△ 15,723,660
負債及び正味財産合計	337,368,043	353,091,703	△ 15,723,660
負債及び正味財産合計	350,044,932	363,643,424	△ 13,598,492

正味財産計算書

平成21年 4月 1日から平成22年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[841,438]	[1,149,965]	[△ 308, 527]
基本財産受取利息	841,438	1,149,965	△ 308, 527
特定資産運用益	[120,507]	[156,642]	[△ 36, 135]
特定資産受取利息	120,507	156,642	△ 36, 135
受取補助金等	[146,036,000]	[148,800,000]	[△ 2, 764, 000]
受取拠出金	146,036,000	148,800,000	△ 2, 764, 000
東アジア青少年大交流事業	[39,411,270]	[43,615,342]	[△ 4, 204, 072]
理工系大学院生研究支援事業	39,411,270	43,615,342	△ 4, 204, 072
共同事業分担金収入	[10,304,997]	[16,929,704]	[△ 6, 624, 707]
韓国財団事業分担金	10,304,997	16,929,704	△ 6, 624, 707
雑収益	[42,838]	[249,315]	[△ 206, 477]
受取利息	42,838	249,315	△ 206, 477
経常収益計	196,757,050	210,900,968	△ 14, 143, 918
(2) 経常費用			
事業費	[167,134,567]	[172,098,185]	[△ 4,963,618]
日本側の事業費支出	(156,829,570)	(155,168,481)	(1,661,089)
1. 日韓ビジネス交流促進事業	38,348,232	33,338,498	5,009,734
1.(1) 日韓中小企業ビジネス促進事業(共同)	22,893,910	13,122,403	9,771,507
1.(2) 日韓中小企業商談会(共同)	15,454,322	20,216,095	△ 4,761,773
2. 環境・省エネルギー関連事業	(13,187,760)	(16,868,505)	(△ 3,680,745)
2.(1) 環境・省エネルギー関連セミナー(共同)	8,573,630	4,153,405	4,420,225
2.(2) 環境・省エネルギー技術者専門セミナー(共同)	4,614,130	4,602,270	11,860
旧 2.(2) 環境・省エネルギー関連調査事業	0	8,112,830	△ 8,112,830
3. 地域間交流事業	(18,833,827)	(13,008,240)	(5,825,587)
3.(1) 九州・韓国産業交流事業(共同)	2,881,037	2,290,297	590,740
3.(2) 北陸・韓国産業交流事業(共同)	5,470,405	2,145,468	3,324,937
3.(3) 石川・韓国産業交流事業(共同)	3,221,868	3,082,294	139,574
3.(4) 九州・韓国南部クラスター交流事業(共同)	7,260,517	0	7,260,517
旧 3.(1) 地域間交流・クラスター交流事業(共同)	0	9,680	△ 9,680
旧 3.(2) 九州・韓国南部経済交流・調査事業	0	5,480,501	△ 5,480,501
4. 産業・技術交流事業	(79,337,963)	(69,764,848)	(9,573,115)
4.(1) 先進企業技術交流事業(共同)	21,186,859	16,256,907	4,929,952
4.(1)a 日本語教育	6,546,311	6,057,003	489,308
4.(1)b 企業実習	14,640,548	10,199,904	4,440,644
4.(2) 技術普及事業(共同)	7,309,278	3,772,333	3,536,945
4.(3) 日韓中小企業経営者交流事業	11,430,556	0	11,430,556
4.(3)a 対韓投資訪韓ミッション	9,409,495	0	9,409,495
4.(3)b 日韓中小企業産業技術交流フォーラム/セミナー	2,021,061	0	2,021,061
4.(4) 理工系大学院生研究支援事業(共同)	39,411,270	43,607,282	△ 4,196,012
4.(4)a サマーインスティテュート	6,813,886	10,996,429	△ 4,182,543
4.(4)b ウインターインスティテュート	32,597,384	32,610,853	△ 13,469
旧 4.(2) 経営者セミナー(共同)	0	3,015,536	△ 3,015,536
旧 4.(3) 生産性・品質 向上セミナー(共同)	0	3,112,790	△ 3,112,790
5. 調査・広報事業	(7,121,788)	(22,188,390)	(△ 15,066,602)
5.(1) 日韓経済連携関連事業	3,765,306	4,820,952	△ 1,055,646
5.(2) 各種調査・研究事業	1,559,198	4,510,400	△ 2,951,202
5.(3) 財団ホームページ整備	1,797,284	2,371,740	△ 574,456
旧 5.(3) 日韓企業調査事業	0	5,893,175	△ 5,893,175
旧 5.(5) フォローアップ事業	0	4,592,123	△ 4,592,123
0			0
韓国側の事業費	[10,304,997]	[16,929,704]	[△ 6,624,707]
1.(2) 日韓中小企業商談会(共同)	476,535	190,000	286,535
4.(1)a 日本語教育(共同)	3,769,296	4,318,068	△ 548,772
4.(1)b 企業実習(共同)	4,499,630	7,150,591	△ 2,650,961
4.(2) 技術普及事業(共同)	1,559,536	2,515,082	△ 955,546
旧 4.(3) 生産性・品質 向上セミナー(共同)	0	2,755,963	△ 2,755,963

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	[45,346,143]	[74,209,468]	[△ 28,863,325]
給 料 手 当	20,457,594	41,061,967	△ 20,604,373
福 利 厚 生 費	5,305,454	4,568,332	737,122
連 絡 協 議 会 ・ 幹 事 会	1,564,816	2,033,082	△ 468,266
一 般 会 議 費	50,150	574,779	△ 524,629
旅 費 交 通 費	1,600,535	1,826,130	△ 225,595
減 価 償 却 費	152,594	194,890	△ 42,296
通 信 運 搬 費	690,121	876,417	△ 186,296
什 器 一 入 料	1,242,238	860,328	381,910
消 耗 品 費	280,593	260,923	19,670
図 書 新 聞 費	409,172	388,274	20,898
印 刷 費 料	1,008,330	1,296,614	△ 288,284
賃 借 料	7,068,252	15,494,004	△ 8,425,752
事 務 所 維 持 費	896,207	876,628	19,579
監 査 料	1,050,000	1,050,000	0
加 入 団 体 費	300,000	300,000	0
雑 費	883,212	1,043,995	△ 160,783
退 職 給 付 費 用	2,185,000	557,000	1,628,000
職 員 研 修 費	201,875	110,105	91,770
退 職 金	0	836,000	△ 836,000
経常費用計	212,480,710	246,307,653	△ 33,826,943
当期経常増減額	△ 15,723,660	△ 35,406,685	19,683,025
2. 経常外増減の部	0		0
(1) 経常外収益	0		0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		0
固 定 資 産 除 却 損	[0]	[31,453]	[△ 31,453]
経常外費用計	0	31,453	△ 31,453
当期経常外増減額	0	△ 31,453	31,453
当期一般正味財産増減額	△ 15,723,660	△ 35,438,138	19,714,478
一般正味財産期首残高	72,612,218	108,050,356	△ 35,438,138
一般正味財産期末残高	56,888,558	72,612,218	△ 15,723,660
II 指定正味財産増減の部	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	280,479,485	280,479,485	0
指定正味財産期末残高	280,479,485	280,479,485	0
III 正味財産期末残高	337,368,043	353,091,703	△ 15,723,660

財産目録

平成22年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	25,892,461		
現金手許有高	682,552		
当座預金 みずほ銀行 神田支店	2,973,534		
普通預金 みずほ銀行 神田支店	22,236,375		
仮払金	358,768		
労働保険料	358,768		
流動資産合計		26,251,229	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本金 定期預金 みずほ銀行 神田支店	280,479,485		
基本財産合計	280,479,485		
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	12,354,000		
退職給付引当資産 定期預金 みずほ銀行 神田支店	12,354,000		
事業安定化預金 定期預金 みずほ銀行 神田支店	30,000,000		
特定資産合計	42,354,000		
(3) その他固定資産			
什器備品	41,845		
会議用テーブル	13,638		
パーソナルコンピュータ	28,207		
建物附属設備	543,453		
事務所内間仕切	543,453		
電話加入権	374,920		
その他固定資産合計	960,218		
固定資産合計		323,793,703	
資産合計			350,044,932
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	322,889		
職員に対する源泉所得税	228,470		
雇用保険	94,419		
流動負債合計		322,889	
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,354,000		
固定負債合計		12,354,000	
負債合計			12,676,889
正味財産			337,368,043

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	280,479,485	0	0	280,479,485
小 計	280,479,485	0	0	280,479,485
特定資産				
退職給付引当資産	10,169,000	2,185,000	0	12,354,000
事業安定化預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	40,169,000	2,185,000	0	42,354,000
合 計	320,648,485	2,185,000	0	322,833,485

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正味財 産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	280,479,485	280,479,485	0	0
小 計	280,479,485	280,479,485	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	12,354,000	0	12,354,000	12,354,000
事業安定化預金	30,000,000	0	30,000,000	0
小 計	42,354,000	0	42,354,000	12,354,000
合 計	322,833,485	280,479,485	42,354,000	12,354,000

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	649,007	607,162	41,845
会議用テーブル	302,717	289,079	13,638
パーソナルコンピュータ	346,290	318,083	28,207
建 物 附 属 設 備	2,079,000	1,535,547	543,453
事務所内間仕切	2,079,000	1,535,547	543,453
合 計	2,728,007	2,142,709	585,298

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高	貸借対照 表上の記 載区分
拠出金						
日韓産業技術協力共同体拠出金	外務省	0	39,246,000	39,246,000	0	該当なし
日韓産業技術協力共同体拠出金	経済産業省	0	106,790,000	106,790,000	0	該当なし
東アジア青少年大交流事業	(財)日韓文化交流基金	0	39,411,270	39,411,270	0	該当なし
合 計		0	185,447,270	185,447,270	0	

収支計算書

平成21年 4月 1日から平成22年3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[870,000]	[841,438]	[28,562]
基本財産利息収入	870,000	841,438	28,562
特定資産運用収入	[0]	[120,507]	[△ 120,507]
特定資産利息収入	0	120,507	△ 120,507
補助金等収入	[146,036,000]	[146,036,000]	[0]
受取拠出金収入	146,036,000	146,036,000	0
共同事業分担金収入	[14,421,000]	[10,304,997]	[4,116,003]
韓国財団事業分担金収入	14,421,000	10,304,997	4,116,003
東アジア青少年大交流事業収入	[46,985,000]	[39,411,270]	[7,573,730]
理工系大学院生研究支援事業収入	46,985,000	39,411,270	7,573,730
寄付金収入	[2,000,000]	[0]	[2,000,000]
募 金 収 入	2,000,000	0	2,000,000
雑 収 入	[130,000]	[42,838]	[87,162]
受取利息収入	130,000	42,838	87,162
事業活動収入計	210,442,000	196,757,050	13,684,950
2. 事業活動支出			
事業費支出	[188,448,000]	[167,134,567]	[21,313,433]
日本側の事業費支出	174,027,000	156,829,570	17,197,430
1. 日韓ビジネス交流促進事業支出	(44,946,000)	(38,348,232)	(6,597,768)
1.(1)日韓中小企業ビジネス促進事業支出(共同)	28,691,000	22,893,910	5,797,090
1.(2)日韓中小企業商談会支出(共同)	16,255,000	15,454,322	800,678
2. 環境・省エネルギー関連事業支出	(15,063,000)	(13,187,760)	(1,875,240)
2.(1)環境・省エネルギー関連セミナー支出(共同)	8,458,000	8,573,630	△ 115,630
2.(2)環境・省エネルギー技術者専門セミナー支出(共同)	6,605,000	4,614,130	1,990,870
3. 地域間交流事業支出	(16,472,000)	(18,833,827)	(△ 2,361,827)
3.(1)九州・韓国産業交流事業支出(共同)	3,043,000	2,881,037	161,963
3.(2)北陸・韓国産業交流事業支出(共同)	2,643,000	5,470,405	△ 2,827,405
3.(3)石川・韓国産業交流事業支出(共同)	3,643,000	3,221,868	421,132
3.(4)九州・韓国南部クラスター交流事業支出(共同)	7,143,000	7,260,517	△ 117,517
4. 産業・技術交流事業支出	(89,253,000)	(79,337,963)	(9,915,037)
4. (1)先進企業技術交流事業支出(共同)	23,792,000	21,186,859	2,605,141
4. (1)a 日本語教育支出	8,842,000	6,546,311	2,295,689
4. (1)b 企業実習支出	14,950,000	14,640,548	309,452
4.(2)技術普及事業(共同)	7,172,000	7,309,278	△ 137,278
4.(3)日韓中小企業経営者交流事業支出	11,304,000	11,430,556	△ 126,556
4.(3)a 対韓投資訪韓ミッション支出	8,870,000	9,409,495	△ 539,495
4.(3)b 日韓中小企業産業技術フォーラム/セミナー支出	2,434,000	2,021,061	412,939
4.(4)理工系大学院生研究支援事業(共同)	46,985,000	39,411,270	7,573,730
4.(4)a サマーインスティテュート支出	8,935,000	6,813,886	2,121,114
4.(4)b ウインターインスティテュート支出	38,050,000	32,597,384	5,452,616
5. 調査・広報事業支出	(8,293,000)	(7,121,788)	(1,171,212)
5.(1)日韓経済連携関連事業支出	3,664,000	3,765,306	△ 101,306
5.(2)各種調査・研究事業支出	2,029,000	1,559,198	469,802
5.(3)財団ホームページ整備支出	2,600,000	1,797,284	802,716
韓国側の事業費支出			
事業費支出	[14,421,000]	[10,304,997]	[4,116,003]
1.(2)日韓中小企業商談会支出(共同)	998,000	476,535	521,465
4.(1)a 日本語教育支出(共同)	4,750,000	3,769,296	980,704
4.(1)b 企業実習支出(共同)	6,773,000	4,499,630	2,273,370
4.(2)技術普及事業支出(共同)	1,900,000	1,559,536	340,464

科 目	予算額	決算額	差 異
管 理 費 支 出	[44,957,600]	[43,008,549]	[1,949,051]
給 料 手 当 支 出	20,604,800	20,457,594	147,206
福 利 厚 生 費 支 出	6,500,000	5,305,454	1,194,546
連 絡 協 議 会 ・ 幹 事 会 支 出	1,900,000	1,564,816	335,184
一 般 会 議 費 支 出	150,000	50,150	99,850
旅 費 交 通 費 支 出	2,000,000	1,600,535	399,465
通 信 運 搬 費 支 出	800,000	690,121	109,879
什 器 一 一 料 支 出	1,200,000	1,242,238	△ 42,238
消 耗 品 費 支 出	300,000	280,593	19,407
図 書 新 聞 費 支 出	400,000	409,172	△ 9,172
印 刷 費 支 出	1,000,000	1,008,330	△ 8,330
賃 借 料 支 出	6,364,800	7,068,252	△ 703,452
事 務 所 維 持 費 支 出	1,000,000	896,207	103,793
監 査 料 支 出	1,050,000	1,050,000	0
加 入 団 体 費 支 出	300,000	300,000	0
雑 費 支 出	1,038,000	883,212	154,788
職 員 研 修 費 支 出	350,000	201,875	148,125
事業活動支出計	233,405,600	210,143,116	23,262,484
事業活動収支差額	△ 22,963,600	△ 13,386,066	△ 9,577,534
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
固定資産売却収入	[30,000,000]	[0]	[30,000,000]
事業安定化預金取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
投資活動収入計	30,000,000		30,000,000
2. 投資活動支出			
基本財産取得支出	[2,000,000]	[0]	[2,000,000]
定期預金取得支出	2,000,000	0	2,000,000
特定資産取得支出	[1,789,000]	[2,185,000]	[△ 396,000]
退職給付引当預金取得支出	1,789,000	2,185,000	△ 396,000
固定資産取得支出	[30,000,000]	[0]	[30,000,000]
事業安定化預金取得支出	30,000,000	0	30,000,000
投資活動支出計	33,789,000	2,185,000	31,604,000
投資活動収支差額	△ 3,789,000	△ 2,185,000	△ 1,604,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	[2,500,000]	[-----]	[2,500,000]
当期収支差額	△ 29,252,600	△ 15,571,066	△ 13,681,534
前期繰越収支差額	29,252,600	41,499,406	△ 12,246,806
次期繰越収支差額	0	25,928,340	△ 25,928,340

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲
資金の範囲は、流動資産と流動負債とする。
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	41,500,251	25,892,461
現 金	322,705	682,552
当 座 預 金	1,418,321	2,973,534
普 通 預 金	39,759,225	22,236,375
仮 払 金	381,876	358,768
合 計	41,882,127	26,251,229
未 払 費 用	59,600	0
未 預 り 金	323,121	322,889
合 計	382,721	322,889
次期繰越収支差額	41,499,406	25,928,340

3. 予算額と決算額との差異が著しい科目とその理由

科 目	理 由
日本側の事業費支出	
1.(1)日韓中小企業ビジネス促進事業支出(共同)	ビジネス相談対応費用、インターネットの活用による経費節減。
2.(2)環境・省エネルギー技術者専門セミナー支出(共同)	韓国側募集費、通信費、会議費の費用節減。
3.(2)北陸・韓国産業交流事業支出(共同)	当該事業の成果向上のための調査実施。
4.(1)a 日本語教育支出(共同)	実習生6人減員(20人計画→14人)、日本語教育費、航空運賃の低減。
4.(4)a サマーインスティテュート支出	韓財団滞在費経費低減(レジデンス→学生寮)
5.(2)各種調査・研究事業支出	経費削減。
5.(3)財団ホームページ整備支出	経費削減。
韓国側の事業費支出	
1.(2)日韓中小企業商談会支出(共同)	円高・ウォン安による韓国内経費の低減及び韓国側の経費過大予測。
4.(1)a 日本語教育支出(共同)	航空運賃の低減。
4.(1)b 企業実習支出(共同)	航空運賃、広告費の低減。
管理費支出	
一般会議費支出	会議の効率化による経費節減。
旅費交通費支出	経費低減。
職員研修費支出	経費低減。